事故対策 抜本的 改め



日本共産党は提案します

福島原発の汚染水問題は「世界の原発事故 でもなかった、人類が初めて直面する危機的 状況 | (日本共産党・市田忠義書記局長)です。 日本共産党はこの危機に対し、4つの取り組み を提起しています。

●「収束宣言」は撤回

「収束宣言 |を撤回し、非常事態との認識のも と、汚染水をはじめ事故対策を抜本的に改める

②政府が全責任を負う

事故対策を「東電まかせ」にする姿勢を改め、 政府が全責任を負う。そのもとで東電にあらゆ る手立てを講じさせる。専門的英知を総結集す る。汚染水対策の経費は東電や「原発利益共 同体 |に負担させるという方向性を持ちながら、 当面は国が財政負担する

❸「再稼働」「輸出」撤回を

「再稼働ありき」が事故収束の妨げになって いる。「原発再稼働・輸出」という政府方針はキッ パリ撤回する

●原子力規制委は 事故対策を最優先に

原子力規制委員会は、原発の再稼働審査を 優先する姿勢を改め、事故対策を最優先し、 総力を挙げる

即時原発ゼロを



小数点以下を四捨五入

再

働

基

B

許

3

61

「朝日|調査では原発再稼働反対 が昨年総選挙時より6型増え、替成 は4紫減りました。

そのまま廃炉にす 飯

もう動かすな原発! 福井集会

■9月15日(日)

12:00~ 文化行事など

13:00~ 集会 14:30~ パレード

福井市中央公園(福井県庁横)

実行委員会主催

稼 定 大 働 期 飯 検号